

北海道帯広盲学校



学校だより

第214号

学校ホームページ <http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp>

令和7年(2025年)

4月25日金曜日 発行

〒080-2475

帯広市西25条南2丁目9番地1

TEL 0155(37)2028

FAX 0155(37)3768

「かしこく ゆたかに たくましく」小さな盲学校の大きな希望

北海道帯広盲学校長 飯野 宏

さて、春のやさしい陽ざしの中で、新しい年度が始まりました。

本校に赴任して以来、毎朝、子どもたちの元気な声や、ちょっとしたやりとりに心があたたかくなる日々です。

今年度、本校は、幼稚部に1名、中学部に1名の計2名の新入生を迎え、幼稚部4名、小学部2名、中学部2名の計8名でスタートしました。とても小さな学校ですが、その分、顔と名前だけでなく、声や歩き方、ふとしたしぐさまでがよく分かります。

この学校に来て、私は「一人一人としっかり向き合えるって、なんて贅沢なことだろう」と感じました。

子どもたちの中には、ゆっくり進む子、ぐんぐん伸びる子、それぞれが自分の歩幅で歩いています。それを先生たちは、ちゃんと見て、ちゃんと待って、ちゃんと支えている。そんな学校です。

本校の校訓は

「かしこく ゆたかに たくましく」

これは、ただ勉強ができるとか、強くなるとか、そんなことではありません。

どんなときも、自分らしく考えて、やさしさをもって、そしてくじけずに前を向いて生きていける子を育てたい。そんな思いを込めています。また、本校を巣立っていく卒業生や本校から支援を受けている地域の子どもにも「かしこく生きる力」「ゆたかに生きる力」「たくましく生きる力」を身に付けてほしいという願いも込められています。

本校は、視覚障がい教育の専門校として、子どもたちの見え方の状態を捉え、子どもたちが安心して「自分らしく生きる力」を身につけていけるよう、専門的な支援や指導を行っています。また、子どもたち一人一人の見え方や学び方に合わせた個別の教育支援計画、個別の指導計画を立て、成長に寄り添いながら教育を進めています。私たちは「見えにくい」「見えない」ことをハンディととらえるのではなく、その子が持っている可能性や力に目を向けることを大切にしています。

私たち教職員一同、今年も「小さな盲学校だからこそできること」を大切にしながら、子ども

たちが毎日「来てよかった！」と思える学校づくりに取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様からの変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

今年度もあたたかく見守っていただければ幸いです。

何かお気づきのことや、お声かけがあれば、いつでも遠慮なくお話しください。
今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

